

第 25 回東京湾シンポジウムの開催 ～沿岸域における海生生物の繁殖に関する研究～

東京湾シンポジウムは、東京湾の環境を考えていくために民間企業、NPO、市民、大学、研究機関、国、地方自治体等が最新の知見を持ち寄り、広く多くの方々と情報を共有し、東京湾のよりよい環境と未来を考えていくために毎年開催しているものです。

東京湾に生息する多様な海生生物は、私たちに豊かな恵みをもたらしてくれます。この恵みを将来の世代にわたって受け続けるためには、海生生物の繁栄や世代交代に一層配慮した、港湾を含む沿岸域の環境再生が求められます。そこで本講では、海生生物の繁殖に特に着目し、さまざまな関連分野の専門家による講演を通じて、海生生物の繁栄や世代交代に配慮した沿岸環境の再生に資する知見を深めていきます。また、ポスターセッションでは、東京湾または沿岸域の環境に関する取り組みの紹介があります。東京湾や閉鎖性内湾の環境に関する情報収集・交換、交流の場としてもご活用下さい。

開催日時：2025 年 10 月 17 日（金）13:00～17:30

開催場所：横浜港 大さん橋 国際客船ターミナル 2F 大さん橋ホール

申込方法：申込・概要につきましては、以下のURLを参照ください。

参加費無料

<https://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/kenkyu/tkbs-reports.html>

《 取材対応 》

- ・当日は会場に記者席を設けます。
- ・事前の申込（予約・登録）は必要ありません。
- ・進行の妨げにならないようご配慮頂ければ、ご自由に取材して頂いて構いません。

【問い合わせ先】

国土技術政策総合研究所（横須賀）

港湾・沿岸海洋研究部 海洋環境・危機管理研究室：秋山・森

〒239-0826 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号 TEL：046-844-5023

第25回東京湾シンポジウム

—沿岸域における海生生物の繁殖に関する研究—

日時 2025年10月17日（金）13:00～17:30（受付開始12:00）

意見交換会 17:30～18:30

場所 横浜港 大さん橋 国際客船ターミナル2F 大さん橋ホール

主催 国土交通省 国土技術政策総合研究所

東京湾に生息する多様な海生生物は、私たちに豊かな恵みをもたらしてくれます。この恵みを将来の世代にわたって受け続けるためには、海生生物の繁栄や世代交代に一層配慮した、港湾を含む沿岸域の環境再生が求められます。そこで本講では、海生生物の繁殖に特に着目し、さまざまな関連分野の専門家による講演を通じて、海生生物の繁栄や世代交代に配慮した沿岸環境の再生に資する知見を深めていきます。また、ポスターセッションでは、東京湾または沿岸域の環境に関する取り組みの紹介があります。東京湾や閉鎖性内湾の環境に関する情報収集・交換、交流の場としてもご活用下さい。

プログラム

<シンポジウム>

開会挨拶

【趣旨説明】

国土技術政策総合研究所 秋山 吉寛

講演1

相模湾沿岸での藻場再生の取り組み

神奈川県水産技術センター 高村 正造

江戸前ハゼ復活プロジェクトの今

NPO法人海辺つくり研究会 古川 恵太

魚たちはどうやって子孫を残すのか？—海中で繰り広げられる繁殖ドラマ

東京海洋大学 松本 有記雄

<ポスターセッション>

【企業、市民、団体、研究機関、大学等による、東京湾または沿岸域の環境に関する活動・研究等の紹介】

講演2

八丈島に突然来遊したザトウクジラから考える繁殖域の環境条件

日本鯨類研究所 勝俣 太貴

東京湾の環境と水産生物の繁殖に関する研究の紹介

千葉県水産総合研究センター 宇都 康行

葛西臨海水族園におけるトビハゼの飼育と繁殖

葛西臨海水族園 三森 亮介

閉会挨拶

<意見交換会>

時間：17時30分から18時30分

申し込み方法

事前にwebサイト、QRコードよりお申込み下さい

<https://forms.gle/nrsD1AJc6VTLwEzv9>



本シンポジウム（13:00～17:30のシンポジウム）は土木学会CPDプログラムの認定を受けています。

認定番号：JSCE25-1020

単位数：4.0単位



主催：国土交通省 国土技術政策総合研究所

後援：東京湾再生官民連携フォーラム、東京湾の環境をよくするために行動する会

問い合わせ先：国土技術政策総合研究所 海洋環境・危機管理研究室

TEL：046-844-5023/FAX：046-844-1145

URL：<https://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/kenkyu/tkbs-reports.html>

E-mail：ysk.nil-tokyo2025@gxb.mlit.go.jp